



# 東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

R.I. 会長 シェカール・メータ

地区ガバナー 若林 英博

## 2021 - 2022 年度テーマ

クラブテーマ 「リポート(再起動)」～新たなるロータリー 100年に向けて～  
クラブ会長 上野 雅宏

### 本日の例会(卓話)

「End Polio Now 今こそポリオ根絶のとき」

第2580地区 ポリオプラス委員長 川松保夫様(東京セントラルパークRC)

### 今後の例会(卓話)予定

- 11/24 祭日振替(勤労感謝の日)
- 12/1 年次総会 卓話: 上原洋一会員「わたしにとってのロータリー」
- 12/8 卓話: 岩戸正一会員「東京浅草中央ロータリークラブの今昔と私」
- 12/15 卓話: 東山ワイン研究所合同会社 役員 櫻山記子様  
「ワイン造りという夢に向かって～日本ワインの現状と未来～」
- 12/22 クリスマス家族会&地区大会慰労会
- 12/29 定款休会



### 12月結婚記念日

3日(53周年) 中村ご夫妻 ・ 10日(32周年) 伊石ご夫妻

## 前回(11/10 1679回例会)の記録

### 来訪者紹介

- ◆ゲスト 1名 元三菱商事部長 あさくの さとし 朝来野 敏様
- ◆ビジター 0名

### 出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
47名			37名		100%	

12月末まで新型コロナウイルス対策ガイドラインに則り、全員出席扱いとなります。

### 会長挨拶<上野会長>

・10月末より11月12日までイギリスのグラスゴーにてCOP26(国連気候変動枠組条約)が開かれております。昨年からの地球温暖化対策の国際的な枠組「パリ協定」がスタートして初めて開かれる会議です。トランプ前大統領が離脱を宣言してバイデン大統領が再度復帰を公表した「パリ協定」発動後ということで注目が集まっています。岸田総理も参加しましたが、日本はこの手の会議で、いつまでも石炭火力

発電を手放さないということにより玉に挙げられています。

さて、昨日は一の酉で、鷲神社に参拝された方もおいでになると思います。お酉様で何時も思い起こすことですが、私が子供の頃、夜の酉の市へ出掛けるのに綿入れや分厚いダブルコートを着込んで、防寒対策を万全にして、出掛けた思い出があります。しかし最近では薄手のコートでも暑く感じる場合があります。お酉様から子供の頃の寒さを連想し、そういえ



2021年11月17日

第1680回例会

会長 上野 雅宏  
幹事 常見 英彦



ば昔は霜柱や水たまりに氷が張っていたけど最近あまり見ないな、などと連想を膨らませています。「温暖化したおかげで北海道のお米

はうまくなったろ」と、味覚で温暖化を実感する副総理はいただけませんが、私にとって西の市は温暖化を認識させてくれる風物詩です。

### 幹事報告<常見幹事>

- ①本日例会終了後に第5回理事・役員会を本会場後方にて開催します。該当の方は御参加をお願い致します。
- ②12月1日の第一例会にて年次総会を行います。本日皆様のポストへ次年度理事役員候補者リストを配布しました。年次総会にて選挙を行います。
- ③今月の地区ワークショップは11月18日(木)15:00~16:30で、YouTubeライブ配信にて行われます。「ロータリー米山奨学金に関して

のお話しとなります。登録締め切りは12日となっていますので、ご参加希望の方は例会終了時まで幹事までお申し出ください。

- ④地区より地区大会フォトコンテストの案内が来ています。「ロータリーのひとこま」というテーマで写真を応募する形になります。期限は12月15日となっています。明日メールを送りますので詳細をご確認ください。
- ⑤メールでもご連絡していますが、東京浅草ロータリークラブより例会変更の案内が来ております。クラブ事務所にて確認をお願いいたします。

### 委員会報告

#### <地区大会実行委員会 藤掛委員長>

- ・本日記念誌の配布をさせて頂きました。  
**表紙の写真:**本会議のオープニング映像のひとコマ。ポリオ関連の会議の様です。  
**誌上友愛の広場:**例年地区大会では「友愛の広場」を開催し、各クラブの奉仕活動の報告をしておりますが、今回はそれが適いませんでした。その為、地区奉仕プロジェクトグループの協力の基に記念誌上に「誌上友愛の広場」としてその活動などを載せさせて頂きました。また、地区ローターアクトが東日本大震災復興支援活動として気仙沼仕事創出プロジェクトを続け10年になります。その活動の記録も掲載いたしました。  
**大会決算報告:**余剰金126万円を計上致しま

した。誌上掲載の大会決算報告書をもって決算報告に変えさせて頂きたく思います。

この記念誌の配布をもって地区大会の全ての業務が完了となります。委員会も無事に目出度く解散の運びとなります。スタート時には予測が出来なかったコロナ禍の状況の中で、本来は委員会で意見交換をしつつ全員参加で進めるべきところそれも適わぬまま進めさせて頂きました。しかし何と言っても全員の力を頂いて乗り切る事が出来たのだと思います。改めて、岩田前年度会長、吉沼前年度幹事はじめ実行委員会役員、委員・会員の皆様、事務局の水谷さん、久保田さん、お疲れ様でした。皆様に感謝と御礼を申し上げます。本当に有難うございました。

### ニコニコボックス

#### <上野会長、常見幹事>

- ・元三菱商事部長 朝来野敏様、本日の卓話「アジアから見た令和ニッポンの課題」どうぞよろしくお願ひいたします。

#### <長沼、原田、伊藤、渡辺、鵜原、中橋、齋藤、上原、宮村、藤掛、澤野、佐藤、中村、松本>

- ・朝来野様、本日の卓話「アジアから見た令和ニッポンの課題」宜しくお願ひします。

#### <宮崎、片岡、松丸、本間、後上、高木、太田、大塚>

- ・東北復興支援継続を!!

#### <伊石>

- ・大塚さん、先日はありがとうございました。非常に懐かしく……大切にいたします。

#### <小林、立野、潮田>

- ・100%出席の表彰をして戴きまして誠に有難うございました。

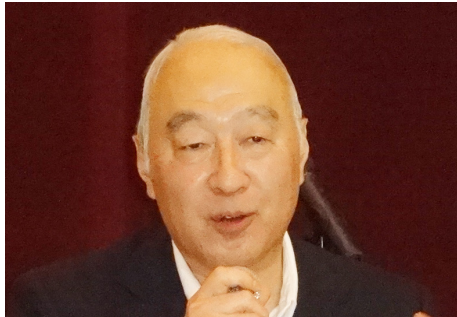
#### <高橋、丸岡、内田、岩田、藤掛、江連>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

#### <立野、土師、中村、本間>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

## 「アジアから見た令和ニッポンの課題」



元三菱商事部長  
朝来野 敏 様

1. 日本の歩んだ近代史 追いついた近代化、消えた近代化  
 苅谷剛彦Oxford大教授からの警告
2. 福澤諭吉の脱亜論について  
 韓国で不人気の福澤 甲申事変（1884） 閔妃暗殺（1995）
3. 日韓問題の行方 朝鮮戦争の実態を知る意味  
 韓国という国への正しい理解 東学党の乱（1894） 江華島事件（1875）
4. インドと中国 アジア（世界）の二大パワー  
 お互い大嫌い チベットへの態度の違い 21世紀はインドの時代？
5. ビルマの豎琴 昭和23年 竹山道雄の空想小説  
 ミャンマーという国 国境線は五か国 長い長いインド洋への海岸線
6. ウイシュマさんの事件 日本人の無自覚  
 スリランカ人の悲劇 日本への好意や敬意 アジアから日本はどう観られているか？
7. これからのニッポンの課題 人権、少子化、教育、格差、コミュニティの再生
  - (1) 駄目になった産業力
  - (2) 進まない国際化
  - (3) 島国ニッポンの意識
  - (4) 主体性、個性、独立した個 教育改革の大きな誤り
  - (5) グローバル人材って何？
  - (6) 格差は自然。固定化は駄目
  - (7) 共同体の破壊
  - (8) ココロの時代 孤独の問題
  - (9) 歴史から学ぶ姿勢 江戸時代への再評価
  - (10) 助け合い、仲間意識、コミュニティの再生

## アジアになれない日本人

私は商社に勤務した36年間の内、16年強という時間をアジアで過ごしました。韓国、インド、ミャンマーの三か国で仕事をしつつ暮らしてみても思ったことは、日本政府や日本人がアジアの黄色人種であるにも拘わらずアジアを肯定視せず明治以来の西洋への憧れが続いているという事でした。一方で実際に住んでみたら韓国人の温かさ、インド人の聡明さ、そしてミャンマー人の信心深さや謙虚さ、などアジア各国の人々の素晴らしさを実感として体感しました。いま定年退職し3年が経ちますが、改めて日本で暮らしてみても日本人のアジアへの視点の薄さやアジアへの親近感の無さを東京で強く感じています。

そこで今回は商社マンの体験記として実際に私が経験したアジア各国の持つ魅力や凄さをお話させて頂き現在の日本の外交や防衛の置き方が歪んでいることを申し述べたく思っております。今は海外旅行が盛んになり多くの国を旅した方は多いと思いますが、幾ら何度、旅したとしても実際に根を張ってその国で生活してみるととは段違いに異なります。時間に余裕があれば、現在の日韓問題や米中対立、台湾有事の危険性、ミャンマーで荒れに荒れている軍部クーデターなどにも言及させて頂ければと思っております。もちろん私は一介のサラリーマンでそれぞれの国家の専門家ではありませんので、何処迄踏み込んだ説明が出来るか自身はありません。むしろシロウトの戦後生まれ日本人が各国をどう見たか、どう感じたかを素直に語ることで皆様の感性や洞察に訴えかけたいと思う次第です。よって経済指標や資料などは用いずにアジアを語りたく思います。中国の脅威が尖閣やITなどで強調される昨今ですが、私は日本が米国同盟関係などは維持しても、明治以来の近代化の中で本気でアジアと付き合い合っていないことで国益を損ねていると思っています。その辺りが今回の結論になると思われれます。

---

『追いついた近代 消えた近代』	岩波書店	苅谷剛彦著
『マーガレット・サッチャー』	新潮選書	富田浩司著
『尊王攘夷』	新潮選書	片山杜秀著
『The Lonely Century』	ダイヤモンド社	ノリーナ・ハーツ著

<今週担当 鶴原健太>